

LPO

レッスン プラス ワン

Jan, 2004

58

ホームページ “LPO” CLUB

URL: <http://www.musenet.co.jp/lpo>

LPO編集室：〒174-0063 東京都板橋区前野町3-43-7 楽譜専門部 併松沢書店内 TEL：03-5970-5917



ヤマハミュージックメディア

『ロマン派ピアノ名曲マスターシリーズ』江口文字 編者各1300円＋税 発行に寄せて

「もう一度ピアノを弾きたくなったら、今度は……」

江口 文字
えぐち ふみこ

● 発行への思い

「ロマン派ピアノ名曲マスターシリーズ」は、昔、ピアノを習っていたけれど、さまざまな事情でピアノから離れてしまった、でも今、本当に久しぶりにピアノが弾きたくなった、という方々のために作りました。

私もそういう方々とはたぶん(?)同世代です。当時のピアノレッスン事情を思い浮かべると、「指をつくらう」「手をつくらう」といった訓練の時期が長く、もしかするとその大切な下積みややがて実る日が来る、その途上で終わってしまった、ということも多かったのではないのでしょうか？

つまり、昔、ピアノを習っていた方の多くは、心に表現したい音楽を持ちながら、真に大人の心を癒してくれるロマン派の名曲の数々—— ショパン、シューマン、グリーグ、チャイコフスキー等の作品にあまり親しむことなく終わってしまった、もつたいない「経歴の持ち主かもしれません。

この本は、そんな方々に「今度はロマン派からはじめてみませんか？」というご提案をさせていただいています。

● テキストの特長

このテキストは、「エチュード編①長調」「エチュード編②短調」と「レパトリー編」の三巻で構成されています。「エチュード編①長調」では、「ひさしぶりにピアノを弾くので……」ということで、読んでも楽しい、弾いても楽しい内容で、もう一度ピアノを弾く頭と体を作るところから出発します。

そして、慣れてきたら、いろいろな調でのエクササイズに入るのでありますが、ここでは大人の手の形に無理なく収まるイ長調から始めるなど、「大人の体にやさしい」「メソッドになっています。また、「基礎練習は最低限に！」の精神のもと「名曲に多く使われている調」を中心に扱い、エクササイズも「もしかしたらこれは、あの曲の予備練習？」とすぐわかるような「近道を行く！(笑)」ものを、作曲家の岩間稔先生のご協力をいただいで制作しました。

● 気張らずに、でも永く続けていくための確かな歩みを

三巻の流れは、一応、エチュード編を①長調、②短調と進んで、レパトリー編へと進むのですが、そこはそこ、「大人の自由」で、真っ先にレパトリーに取り組んで、ちよつと困ったら「何かいいこと書いてあるかも？」といった感じでエチュード編をつまみぐいしても、全然かまいません。

ただ、これは私の「小さな提案」なのですが、ピアノのテクニックの考え方も当時と今とは随分と変化しています。特に、「ロマン派を弾くテクニク」に関して、エチュード編のエクササイズに示した運指が「あれ？これは自分が習ったものと少し違う。」とお思いになるところがあるかと思いますが、エチュード編では、ピアノリストが用いている運指で、「これは大人の手にやさしい」というものは、積極的に取り入れていきますので、「楽に弾けるかもしれないから、習ったことと違うけどちよつとやってみようか。」と思ってチャレンジしていただくと嬉しいですよ。

◎今年一月より、東京・スカナミ楽器町田店様(〒26)開巻を皮切りに、江口先生による公開講座「ピアノをもっと弾きましよう！」(スタグシリーズ)がロマン派のクラクと音楽表現が開講されます。今後の予定につきましては、当「LPO」の「CLUB」にてご確認ください。

◆プロフィール

11歳よりピアノを永井進氏に師事。桐朋学園高校音楽科を経て、桐朋学園大学ピアノ科に進学。伊達純氏に師事。2年在学時に渡欧。パリを中心に各地でリサイタル、室内楽、オーケストラ共演、伴奏等音楽活動を行う。

その後、ヤマハ音楽教育システム講師として多くの作曲家、演奏家を育て、1988年ヤマハマタタークラス創設以来、主席講師として後進の指導に力を注ぎ、国際的に活躍する

数多くのピアニストを輩出する。また、ピアノ教育において、その活動は多岐にわたる。公開講座や公開レッスン、練習曲集の編集、大人のレッスン等、幅広い音楽普及及啓蒙活動を行っている。

現在、財団法人ヤマハ音楽振興会ヤマハマタタークラス主席講師及び社団法人全日本ピアノ指導者協会(ベティナ)理事。



来たる新学期に備えて……!!

「演奏法」について、 おさららいしておくと、

*** 演奏法&テクニック本特集 ***

皆様、明けましておめでと〜ございませう。
時の経つのは早いもので、もうあと数ヶ月もすると、新学期を迎えます。より充実したレッスンをこなすべく、一度、演奏法の基本をおさらいするには、この時期はちょうどよいタイミングなのかもしれません。

…… というところで、今回は「演奏法&テクニック」本を特集。小手先のテクニックを謳ったものではなく、からだと心、ピアノ、作品に対する深い洞察…… これらのさまざまな関係性の中に生まれるテクニックについて著した本を、新刊を中心に紹介します！

◆「ピアノ演奏法20のポイント」

〜振り付けと音楽のレッスン〜

(セイモア・バーンスタイン 著) 大木裕子
久野理恵子 訳 / 音友 3400円

1999年に出版され、「ピアノを練習すること」がもたらす豊かな世界に多くの人が共感した「心で弾くピアノ〜音楽は自ら見」(音友 2500円)。本書は、その中で取り上げていた「テクニック」の部分をより詳しく具体的に著したものだ。

テーマとなっているのは、「音楽そのものと」「自らの感情」と「自らの身体」を



各レッスンでは、写真と譜例を多く使用。それらに沿って自分の身体とじっくり向き合う作業は、何とも楽しい!

緊密に結びつけるための、身体の動かし方を学ぶこと。例えば、演奏テクニックにおいて重要な「スロー」「フタッカー」「休符」は、たつた3つの指記号でしか表されませんが、それらを実際にピアノで弾くには「縦」「横」「回旋」を組み合わせたさまざまな動きが存在し、それによって、指、手首、腕、上体など、それぞれの部位をどのように動かすかが求められてきます。

そこで、筆者はこれらの動きにまつわる「振り付け」を具体的に指示する表示記号を考案。演奏者が楽譜から読み取る音楽的な感情を正確に鍵盤に合致させられるよう、20の具体的な提案と実例がまとめられています。

「音楽をする」ということはどういったことなのか、作品と楽器、そして自分自身との一体感を得るためには何が必要なのか……? それらの問いについて、具体的にかつ実践的なアドバイスが詰まった一冊。

◆「フランスのピアノ講座〜音の世界〜」

演奏と指導のハンドブック

(クラウディオ・ソアレス 著/ヤマハ) 1700円

1983年の来日以来、演奏活動のかたわら教育者としても力を注ぐ、ブラジル人ピアニスト・クラウディオ・ソアレス氏が講師を務める公開講座「音の世界〜ピアノを語る」での内容をもとに、演奏と指導のポイントをわかりやすく具体的にまとめたもの。数多くのコンクール入賞者を育てたレッスンのエッセンスを学ぶことができます。

特に第3章「レッスンのアウトライニング」教育的なポイント」での、定番テクニック教材「バーナム ピアノテクニック」を使った練習の実例は先生方必読です！
また、「シリーズ続巻」フランスのピアノ講座、音の世界、バッハ演奏と指導のハンドブック(ヤマハ 2600円)もおすすめ。



薄型ながら譜例や図も所要所に掲載、演奏と指導のエッセンスがコンパクトにまとめられています。

◆「明解ピアノ上達法」

(川染雅嗣 著/シヨパン) 1500円

「間違ってたフォー」を弾いていませんか? 「合理的な練習方法をしていますか?」 「無駄な努力をしないでませんか?」 など、なんともドキッとさせられるキャッチコピーがついている本書は、現在音楽大学で教鞭を



「ピアノが無駄なく上達する近道」というテーマが、今のレッスン事情を捉えていますよね。筆者自ら写真で示す「良い例」「悪い例」もぜひ参考に。

執る筆者が、「ピアノが無駄なく上達する近道」をテーマに、基本的なテクニックをわかりやすく解説した一冊。内容は「基礎編」と「実践編」に分かれていて、特に「実践編」では、チェルニー50番、シヨパンのエチュード、バッハの平均律、ベートーヴェンのソナタなど、おなじみの曲を取り上げているので、普段のレッスンにも直結した内容。もともとは普大志望者に向けて書かれた内容なので、基本的なテクニックを習得するための項目が網羅されています。
テクニックについてひと通りおさらしたい先生はもちろん、より高度なレベルを目指す生徒さんにすすめてあげても。

◆「横山幸雄ピアノQ&A」

(横山幸雄 著/シヨパン)

①1300円 / ②1400円

最近では作曲などもますます活躍の場を広げている実力派ピアニスト・横山幸雄氏が、月刊誌「シヨパン」にて連載した読者とのQ&Aをベースに大幅な加筆を行ない、7年越しで上下巻にまとめたもの。全部で136にもなる質問には、テクニックに関するものも多く含まれ、そのいずれもが見逃せない内容となっています。

さらに印象的なのは、質問ひとつひとつに対する横山氏の回答の真摯さと柔軟性。質問者は、年齢・ピアノ歴もさまざまなの



下巻「プロ演奏家の秘密」では、横山さんご自身の秘められたエピソード、本音も語られています。

奏表現することを提案しています。
また、4期別レバートリーの情報収集には、「ピアノ作曲家 作品事典」(中村菊子大竹紀子 編/ヤマハ 4200円)がオススメ。

◆「5分で演奏モードの身体をつくる」

フィンガネス・エクスサイズ
(神原泰三 著/音友 1800円)

こちらは具体的な演奏テクニックを解説した本ではありませんが、演奏法を考える上で併せてチェックしていただきたい一冊としてご紹介。

本書はピアノ、ヴァイオリン、チェロ、ギター、管楽器などすべての楽器の演奏者に向けて、「演奏前の身体の調整」「疲れない演奏法」「苦手な奏法の克服」「指の回りをよくする」「滑らかな腕をつくる」をテーマに、役立つエクササイズを満載。心からだ、頭と指などのネットワークを活性化することによって「心の中に響く理想の音を思い通りに演奏する」ことを可能にします。

すべてのエクササイズが写真で説明されているので、わかりやすさはバツグン。ぜひ生徒さんと一緒にお試し下さい！



「5分で演奏モードの身体をつくる」……思わず目からウロコが落ちた思いがた方も多いのでは？ 生徒さんと2人でできるエクササイズもあります。

(取材・文 LPO編集室)



演奏法解説書は数あれど、このように時代を系統立てて編まれたものはなかなかありませんでした。コンクールや受験対策にもぜひ！

◆「ピアノのための4期の本」

バツグン期・古典期・ロマン期と近・現代
(中村菊子 著/全音 2200円)

本書は「時代別の演奏スタイルを学ぶ」ための手引書。さまざまなテクニックの数々も、その曲が生まれた時代のスタイルに沿ってこそ輝きを放つもの。そのため、本書では音楽史の各時代の演奏スタイル、楽器の変遷、作曲家とその時代の背景や、その他さまざまな知識を広く解説することによって、各時代の作品を的確に、より知的に演

お母さんの心と向きあう

第十七回

江口 寿子

◆わが子を信じない。

昔から、おとなの社会には、「嘘も方便」という言葉があります。

のぞいては悪いことだし、「嘘をついてはいけないこと」を教えるのは、子どもの中で大切な絆だと思えます。

モモ「ちゃん、ときどき嘘をつきます。ある日のグループレッスンで、お友だちに、嘘を見破られてしまいました。その日からグループのみんなに、「嘘つきモモちゃん」という烙印を押され、さらわれはじめました。

モモ「ちゃんは、なぜ嘘をつくのだろう。このまま仲間はずれにされたらどうしよう。先生は、心を痛めていました。そんなある日、先生はスクールの廊下の隅で交わされていたモモ「ちゃんとお母さんの会話を、たまたまきくことになりました。

「ほんとだよ……」
「嘘つきなさい！」
「だって、ほんとなんだもん……」
「嘘はつきり！ お母さんはだまされませんよ！」

「ほんとに、ほんとなんだもん……」
「いいかげんにしなさい！ モモ「は、なぜいつも嘘はつきりつくの？ほんとにあなたは、嘘つきなんだから！」
「嘘なんて、ついてないもん……」
モモ「ちゃんの声が、だんだん涙声にかわってきました。

先生は、このまま放っておけない気持ちにかられて、モモ「ちゃんとお母さんに声をかけました。

「モモ「ちゃん、どうしたの？ お母さま、どうなさいましたか？」
お母さんが、モモ「ちゃんを睨みながらいいました。

「この子が、嘘をつくんです。選ばれてコンサートに出るなんて……」
先生は、モモ「ちゃんの肩をやさしく叩きながら、笑顔でいいました。

「ほんとよね、モモ「ちゃん！ おめでとう！ コンサートの日まで、がんばっておいこしてね！」
先生の言葉で、お母さんの表情が、はじめてゆるみました。お母さんは、わが子の真剣で懸命な言葉を、まったく信じていなかったのです。

先生は、モモ「ちゃんがときどき嘘をつく原因が、この日、はつきりわかりました。お母さんが、モモ「ちゃんを信じてあげないことが原因です。

お母さんに信じてもらえないと、「どうせお母さんは嘘だと思っただろう。よし、また嘘をついてやれ」と、平気で嘘をつく子どもになります。

もし子どもが嘘をついたとき、お母さんがその嘘に気がつきながらも、その嘘を信じてあげたといいます。子ども心のなかに生まれるのは、「二度と嘘をつくのはやめよう」という大きな後悔です。

お母さんが子どもを信じてあげること、は、正直な子どもをつくりだします。

1月の新刊&おすすめ本

おすすめの音楽書

recommend!!



●こうしろ！未来のクラシック

～茂木大輔の予言・提言・夢と現実

「個室で居眠り」できるコンサートホール？
「画期的楽器上達法」の発明販売？
音楽教育は？？？

人気オーボエ奏者・茂木さんが、21世紀クラシック音楽界を自由な発想で大胆予言！この予言が現実になれば、クラシックは相当おもしろくなるはず。ドタバタ旅行記や若手音楽家との対談も必読！

(茂木大輔 著 ヤマハ 1700円 好評発売中)

●楽器の絵本 ピアノ

ピアノ愛好家・学習者に向けて書かれ、ピアノの歴史、ピアノの仲間の楽器、弾く時の手や身体の姿勢、作曲家やピアニストなどを豊富なイラストと詳しい文章で掘り下げて説明。(C.ハイムブーチャー 文/ハイケ・プランゲ 絵 カワイ 1600円 1/中)

●Aをください ピアニストと室内楽の幸福な関係

世界的チェリスト・シユタルケルのパートナーとして世界各地で活躍するピアニストが、室内楽の魅力と演奏法を語る。ライブ録音CD(プロコフィエフ チェロソナタ)他)つき。(練木繁夫 著 春秋社 2800円 発売中)

* 教本・曲集 *

●小さい子のために ゴーゴピアノ③(おんぷカードつき)

特に小さい子のためのシリーズ。この巻ではリズムと音を同時に読み取り、四分音符、二分音符、四分休符へと、丁寧に一音ずつ復習しながら学びます。

(遠藤容子 著/サーベル 1200円 1/下)

●かんたんだいすき ビッピッピあの曲集③上

【曲目】こぎつね/馬木のマーチ/月の光/一もんめの一助さん/他。(井澤満代、石川美登子、川又裕子 編著/共同 1000円 1/下)

●バイエル併用 おもしろクイズブック①

ピアノを習う上で必要な基礎知識を楽しく身につけるための、四択式のワークブック。①巻はバイエル前半程度の内容。

(遠藤容子 著/サーベル 1000円 1/下)

●バイエルに準じて楽しむ やさしい演奏会ピアノ曲集

一定の演奏時間を保つことができ、楽しめる曲をセレクト。【曲目】子どもの楽隊/雨だれのダンス/おもちゃの行進/他。(森本琢郎・池田恭子 共編 ドレミ 1200円 1/上)

●三枝成彰ピアノ曲集～エチュード編

●三枝成彰ピアノ曲集～レパートリー編

エチュード編は、対位法・シンコペーション・和音など、テーマを明確にし、沖繩・都節・民謡など日本の音階や教会旋法など、広範囲にわたる音楽を体験。レパートリー編では、ラグタイム、サンバ、ボサノバなど、ポピュラー音楽のニュアンスをソロまたは連弾で楽しめる。運指はピアニスト・横山幸雄氏。(三枝成彰 作曲/カワイ 各1600円 1/中)

●First impression/Silhouette of Lovers

(序文より:)「曲頭に現われるパターンが繰り返されながら変化を始め時間が経過していく中で別のモチーフが唐突に挿入される。テンポは乱れずにできるだけ速く演奏することが求められる」(First Impression)「3段階によって書かれ、破線の小節線を基本の単位として曲が進む。複雑な、曖昧模糊とした、何となく官能的な音楽であり、一瞬一瞬の響きや印象を充分に感得しつつ演奏することが求められる」(Silhouette of Lovers)

(三上直子/清水 篤 作曲/カワイ 1500円 1/下)

●ピアノ、おもしろ学習塾②(練習用CD付)

この巻では重音や和音による伴奏や、音階を通して更に進んだピアノテクニックの取得と、豊かな音の響きや華麗な演奏を目指す。"読みもの"部分も充実！

(久木山直 編著/全音 2400円 1/下)

●ピアノ演奏CD+楽譜集 クラシック名曲ベスト10

クラシック名曲から人気度の高い順に10曲をセレクト。(松山祐士 編 ドレミ 2200円 1/中)

●バイエルからソナタまで30冊程度 気軽にショパン/ピアノ・セレクション

やさしいアレンジ。【曲目】別れの曲/革命のエチュード/雨だれの前奏曲/舟歌/他。(井戸川忠臣 編 ドレミ 1300円 1/上)

●ピアノ曲集 すてきにアンコール①・②

①巻は初級、②巻は中級程度。(収録曲)① くるみ割り人形/天国と地獄より/中央アジアの高原にて/② 月光ソナタ/白鳥の湖/ユーモレスク/他。(共同 各1300円 1/下)

●ザクラシックピアノピース ラ・カンパネラ

原典版と初中級者用、簡潔にまとめたアレンジ版の3編収録。(kmp 500円 1/中)

* ヒット曲&TVテーマ曲 *

●ピアノ 女性のカラオケ・ベスト マイフェア/リノ

男性アーティストの曲も女性のキーでアレンジ。【曲目】No way to say(浜崎あゆみ)/またあした(Every Little Thing)/虹(福山雅治)/もらい泣き(青 葱)/他。(ドレミ 1800円 1/上)

●ピアノソロ 洋楽ラブ・バラード・ピアノ曲集

【曲目】愛につつまれて/アメイジング・グレース/マイ・ハート・ウィル・ゴー・オン/他。

●ピアノソロ カフェで流れる 日本のラブ・バラード・ピアノ曲集

【曲目】さくら[独唱]/見上げてごらん 夜の星を/涙そうそう/僕の手紙/他。(松山祐士 編 ドレミ 各2000円 1/下)

●ピアノソロ 小原 孝 ベスト

CD「小原孝ベスト」より、本人のアレンジを中心に選んだ曲集。(ヤマハ 2200円 1/下)

●ピアノソロ 松谷 卓「informel」オフィシャル版

(ヤマハ 1900円 1/下)

●ピアノ 千住 明「Still Blue~sketchpiano」

オフィシャル版 (ヤマハ 1900円 1/下)

●ピアノソロ 倉本裕基「コンソレーション」オフィシャル版

(ヤマハ 1500円 1/下)

●身振ピアノ ひとりで?みんなで!たのしく連弾③

【曲目】自由(女子十二楽坊)/TAKUMI(松谷卓)/卒業J-POPメドレー/他。(ヤマハ 1800円 1/下)

※発売前の商品に関しては予定価格となっておりますので、発売後の価格が若干異なる場合がございます。また、品切の場合は何卒ご容赦下さいませ。